分野目標１　人・文化を育む

●学校教育の充実

学校教育の充実は、令和元年度から「教育改革元年」「教育改革第２ステージ」を掲げ、令和６年度より「教育改革３．０」として取り組んできた教育改革をさらに強力に推進します。

これまでの学力向上の取り組みの成果が着実に表れてきていることから、引き続き、教育改革の柱の一つである学力向上の取り組みを継続していきます。

●地域・家庭の教育力の向上

地域・家庭の教育力の向上は、地域学校協働本部を中心に、地域・家庭・学校が連携して、未来を担う子どもたちを見守り、支えながら、子どもたちの次世代を生き抜く力を育みます。

また、地域学校協働活動に関わる地域住民や各種団体の主体性を育み、地域全体の教育力の向上と地域力の活性化を図ります。

分野目標２　みんなで地域づくりを進める

●協働のまちづくりの推進

まちづくり宣言の実施計画である「地区計画」がすべての地区で策定の見通しが立ったため、「地区計画」を策定した地区が活用できる「人と地域が輝く未来共創交付金制度」により、地域住民の皆さんが思い描く地域の将来像の実現を支援します。

●市民と行政の情報共有化

LINEやInstagramなどのSNSを活用し、情報発信力を強化するとともに、「スマイルミーティング（オンラインミーティング）」を定期的に開催し、市の施策を皆さんに直接説明する機会を増やすことで、市の施策への理解を深めていただけるように努めます。

●持続可能な行財政運営

「ふるさと納税寄附金」は、取扱事業者や返礼品の拡充、寄附者の手続きの効率化を図るとともに、白石の魅力を発信するシティプロモーションと捉え、本市や地場産品の魅力を全国に発信します。

分野目標３　暮らしをともに支え合う

●子ども・子育て支援の充実

子ども・子育て支援の充実は、「第三期白石市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、次代を担う子どもたちが未来に向かって希望を持ちながら安心して住み続けられるまちを目指し、さまざまな取り組みを推進します。保育料は、令和８年４月から、認可外保育施設を含む保育園・認定こども園の保育料を所得制限なしで第１子から完全無償化します。また、保育園・認定こども園・幼稚園の副食費も無償化するとともに、国の支援も拡充して、小学校の学校給食費を完全無償化します。

●障がい者福祉の充実

障がい者福祉の充実は、障がいのある人の自立と社会参加への支援を推進するため、「第７期白石市障害福祉計画」「第３期白石市障害児福祉計画」の進捗状況・評価の結果を令和９年度からの次期計画に反映させ策定します。

令和８年度　施政方針

分野目標４　安全・安心を守る

●防災・減災対策の充実

「白石市地域防災計画」に基づき、東日本大震災や令和元年東日本台風などの教訓を継承し、さらなる防災体制の充実に努め、地震や台風、集中豪雨といったさまざまな災害への対応に万全を期し、災害に強い安全・安心なまちづくりを進めます。

●交通安全・防犯対策の充実

特殊詐欺や、不審者出没事案が依然として発生していることから、警察や各地区防犯協会との連携を強化し、防犯意識の向上を図り、犯罪を起こさせないまちづくりを推進します。

●地域における防災力の強化

「自助」である災害への備えと、「共助」である地域住民同士での助け合いが災害発生時の被害軽減には必要不可欠であることから、自主防災組織への支援を継続することや地域の防災力を高める取り組みなど、地域の防災力向上を目指します。

分野目標５　活力・賑（にぎ）わいを創る

●農林業の振興

クマ対策は喫緊の課題となっていることから、緊急銃猟を迅速・安全に行うための体制の確保、電気柵の設置補助、廃棄野菜・生ごみの適正処理や目撃情報の周知、有害個体の捕獲、緊急性が高い地区の誘引木の伐採などを行い、今後も、人的被害防止対策の強化に努めます。

●商工業の振興

文化庁から、世代を超えて受け継ぐ食文化「100年フード」の認定を受けた白石温麺をはじめ、白石和紙や弥治郎こけしなどの伝統工芸品・特産品の販路拡大や、地域おこし協力隊などの国の制度を活用し、伝統技術の継承を支援します。

●観光の振興

日本へのインバウンド観光需要が高まる中、白石市観光協会などの関係団体と連携を図り、効果的な情報発信を行い、国内外からの誘客を目指します。

分野目標６　まちの未来を描く

●豊かな自然環境の維持

「カーボンニュートラル」「脱炭素社会」の実現に向け、事業者・市民などの取り組みを含めた区域全体の温室効果ガス排出量削減のための脱炭素施策を推進します。

●道路・公共交通の整備

本体工事に着手した、「（仮称）白石中央スマートインターチェンジ」と周辺整備は、交通利便性の向上、防災力の強化、観光と産業の振興、雇用の創出、健康の増進など、様々な効果が期待できる「地域活性化の起爆剤」となる事業として、引き続き、早期の完成に向けて整備を進めます。

●魅力ある都市空間の整備

宮城県と連携して、白石駅前の県道白石駅停車場線と市道東小路線ほか１路線の無電柱化を進めるための調査設計を行い、中心市街地の良好な景観形成、防災機能の強化・向上に努めます。